



あさひ台

学 校 報
第 502 号
R4.11.25
五城目小学校

学校教育目標

夢高く 心たくましく 学び合う五小の子
～ つなぐ ひらく つくる ～

心が温かくなった出来事

小雪もすぎ、いよいよ寒さが厳しくなってきました。先日は、霜で白く光る真っ赤なモミジをそっとつまみ、私に見せてくれたお子さんもいました。そのような中で、心が温まった出来事がありましたので紹介します。

「やっぱり学校って楽し〜い！」下校する2年生が、こう叫びながら走って帰っていききました。どんなことがあったのでしょうか。すべてのお子さんがそう思えるような学校でありたいと、気を引き締めました。

朝、横断歩道を渡り終えた6年生が、停まってくれた車に向かって笑顔でお辞儀をしていました。2学期始業式で私が話したことを覚えていたようです。運転手さんもうれしかったことでしょう。

これからも「かがやく子」「やさしい子」
「明るく元気な子」を育ててまいります。



Jアラートへの対応

全国瞬時警報システム（Jアラート）の発令が相次ぎました。Jアラートが発令された場合、在校時は職員が子どもたちの安全を確保します。また、登下校時の危険回避についても事前に指導します。始業前や登下校時はどう対応したらよいか、お子さんと確認してくださいませようお願いします。

発令の時間	対応等
始業前	<ul style="list-style-type: none"> ○安全が確認できるまで自宅待機とする。 ○安全が確認できてから登校する。（遅刻とみなさない。） ○安全が確認できず保護者の判断で登校させなかった場合は出席停止とする。（欠席とみなさない。） ○領土・領海に落下する可能性がある場合は、臨時休業とする。
登下校時	<ul style="list-style-type: none"> ○保護者・地域（子ども110番の家、近くの民家、各事業所など）の協力により、児童に緊急情報を知らせる。 ○安全が確認できるまで避難させてもらう。 ○バス乗車中の児童は、運転手の指示に従う。 ○安全確認が必要な場合は、弾道ミサイル通過後に教職員が通学路を巡回する。
在校時	<ul style="list-style-type: none"> ○速やかに校舎内に避難する。 ○教室のカーテンを閉め、できるだけ窓から離れてしゃがみ、頭部、耳、目を守るよう避難行動をとる。 ○下校は、通学路の安全が確認された後とする。 ○場合によっては、保護者への引き渡しや集団下校とする。

(校長 島崎徳之)